

定期演奏会ごあいさつ

校長 久保田 範夫

本日は、安積高等学校吹奏楽部の第47回定期演奏会に御来場いただきまして、誠にありがとうございます。

吹奏楽部にとって定期演奏会は、年に一度の大きな発表の場です。部員たちは、安積の精神でもある文武両道を実践するべく、勉学に励みながら、毎日遅くまで、そして休日も返上して練習を続け、素晴らしい演奏、楽しいパフォーマンスをこの日のために準備してきました。どうぞ、存分にお楽しみください。

大震災から3年3か月が経過しましたが、福島県の復興はまだまだこれからです。

音楽は、過ぎ去りし昔やまだ見ぬ異国の情景を鮮やかに描き出し、人と人、人と世界とのつながりを実感させます。目に見えないものを表し、言葉だけでは捉えられないものを伝える音楽は、私たちの想像力を豊かに刺激し続けます。そして、人々の心を癒し、生きる活力と希望を与える音楽は、福島県の復興をきっと支えてくれるはずです。

最後になりますが、この演奏会の開催に当たり、大勢の方々からの温かい御援助や励ましのお言葉を頂きましたことに感謝いたします。今後とも、安積高等学校吹奏楽部に対し、御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。